

星座百首(一) 某女

雙子座

いつみても友の情こまやかに  
雙子星座の美しきかな

大犬座

大犬のアルファシリウスかゞやきて  
恒星中の光輝第一

蟹座

天海を蟹のよこばひゆうくくこ  
幾よろづ代をはひわたるらん

獅子座 小獅子座

獅子小獅子舞へよくるへよ天の原  
はてしもしらぬひろきみそらに

大熊座

大熊座汝が一名は大柄杓  
天の川原に水くまんこや

小熊座

小熊座のアルファ北極星中心に  
よろづの星はめぐるごこ見ゆ

ペガスム座

ペガスの、の正方形にくらべては  
いもも小さき三角座かな

ミ三角座

いもも小さき三角座かな  
カシオペイヤの筆のあみや

カシオペイヤ座

カシオペイヤの筆のあみや  
ペルセウス、アンドロメダ座

ペルセウス座

ペルセウス、アンドロメダ座  
ギリシヤ神話のなかに名高し

ミアンドロメダ座

ミアンドロメダ座  
ケフェウス座

ケフェウス座

ケフェウス座  
ケフェウス汝が王國のものがたり

天秤座、定規座

天秤や定規にかけて量らまし  
あの海蛇の長さ大

及び海蛇座

祭壇座、キリン座  
祭壇にキリン鳳凰牲にして

蝸牛座

七夕の宵に織女がかきならず  
天つ小琴の音こそ妙なれ

琴座

牽牛は鷲座のアルファ七夕の  
雌星にしていもも名高し

鷲座

白鳥は北十字架を仰がれて  
天の川原のたゞなかにあり

白鳥座

矢も楯も今は星座に名をまめて  
萬國平和になれよごぞ祈る

矢座、楯座

誰が駒ぞ手綱うち切り天かけり  
天かけりゆく駒ぞ誰が駒

駒座

イルカの子なれはいかなるゑにしにて  
天つみそらに星こかゞやく

海豚座

小狐はいつしかにけて北天の  
十字のかげをひたはしり行く。

小狐座